

# 外来診療担当表

※保険証は毎月必ず総合受付へご提示ください。



## 午前の診察

担当科	月	火	水	木	金	
内科	1診	高屋	縄田	高屋	永井	縄田
	2診	永井	早川	早川	小野木	小野木
	3診	山内	堀部	足立	岩間	大野
	4診	鶴見	齋藤		大野	高田
	5診	田中	高屋	湊口	縄田	永井
	6診	足立	大野	山内	齋藤	齋藤
乳腺センター	石原	石原	山本	石原	高橋	
外科	1診	高橋	田中	石原	高橋	石原
	2診		岩田	棚橋	田中	
整形外科	1診	益田 (初診担当)	当番	益田	益田	横田
	2診	高見	番制	高見 (骨粗鬆症) (初診担当)	横田 (初診担当)	高見
	3診	佐藤		横田	佐藤	佐藤 (初診担当)
脳神経外科	山内		中山			
皮膚科	伊藤				松山	
泌尿器科	小林	小林	小林	小林	小林	
婦人科	田上	森		田上		
眼科	村田			真鍋	望月	
耳鼻咽喉科				小川		
総合内科			丹菊			
放射線治療		江崎		松尾		
緩和ケア科	西村		西村		西村	
小児科	坂井	坂井	坂井	坂井	坂井	

## 午後の診察

平成30年1月1日現在

担当科	月	火	水	木	金	診療時間	
内科	循環器	小野木					13:30~15:00
	神経	竹腰				山田	13:30~16:30 (予約制)
	血液		高田			北川	13:30~15:00 (予約制)
糖尿病		岩間		岩間			(予約制)
乳腺センター			当番医	当番医			14:00~15:00 (完全予約制)
緩和ケア科	西村		西村		西村		14:00~17:00 (完全予約制)
形成外科		安江					13:00~15:00 (完全予約制)
耳鼻咽喉科	寺澤						14:30~16:30
皮膚科 (褥瘡外来)			野田				15:00~16:30 (予約制)
小児科	坂井	坂井	坂井	坂井	坂井		15:00~16:30

担当医の出張などにより休診、代診となる場合があります。又診療曜日は毎月変更となりますので事前にご確認ください。

## 休診日

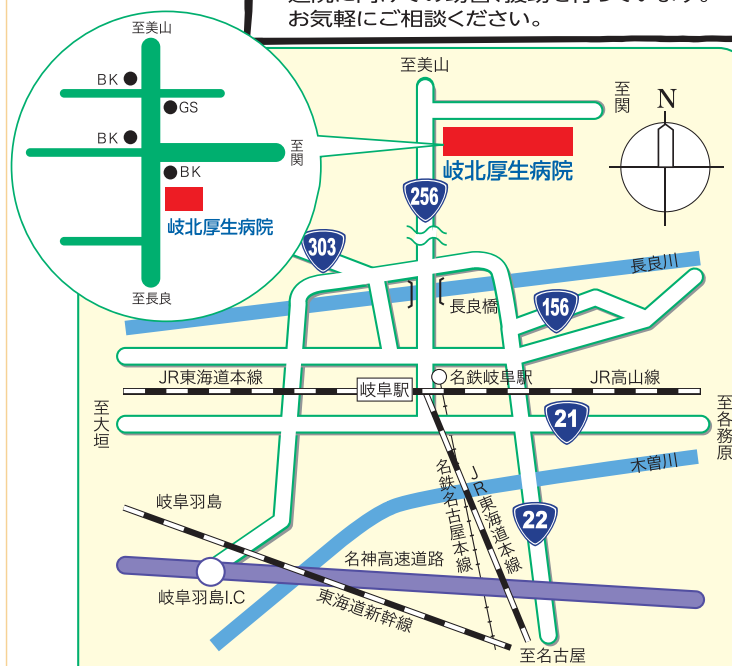
土・日・祝祭日・年末年始

婦人科… 9:00~11:30(月・火・木曜日のみ)  
 脳神経外科… 9:00~11:30(月・水曜日のみ)  
 眼科… 8:30~11:30(月曜日のみ)  
 9:30~11:30(木曜日のみ)  
 9:00~11:30(第1、3、5金曜日のみ)  
 緩和ケア科… 11:00~12:00(月・水・金曜日のみ)



## 医療福祉相談室

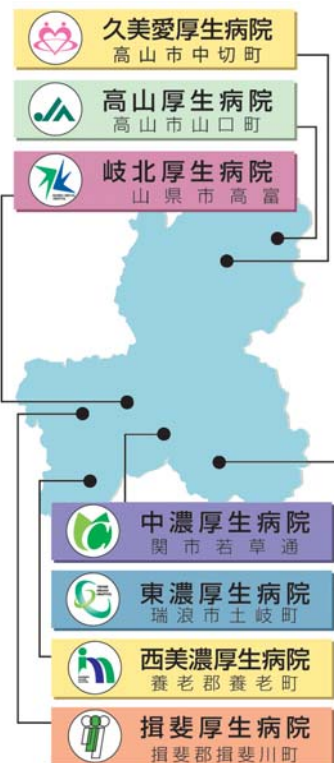
在宅や病院での療養上の相談、退院に向けての助言、援助を行っています。お気軽にご相談ください。



## 交通機関のご案内

岐阜バス(岐阜厚生病院前 下車)  
 岐阜線(森屋・JR岐阜駅経由)…………… 山県高校行・谷合行・塩後行  
 岐阜板取線(JR岐阜駅経由)…………… 洞戸栗原車庫行  
 岐阜高富線(西鏡島・JR岐阜駅経由)…………… 山県市役所行・高富行  
 岐阜女子大線・高美線(西鏡島・JR岐阜駅経由)…………… 岐阜女子大行・中濃庁舎行

## 看護師・看護補助員募集中



## 岐阜県厚生連病院所在地

ボランティアの方を募集します。

…詳しくは医療福祉相談室まで…

# 青空



## 病院の理念

1. 医療活動を通じ、健やかなまちづくりに貢献
2. 地域連携の積極推進により、利用者にとって最良の医療を実践
3. つねに病院運営の刷新を図り、「愛され、信頼される病院」を実現

岐阜北厚生病院 広報誌 2018.1.1発行

2018 冬号 Vol.75

- 年頭のご挨拶
- 新任のご挨拶
- 視能訓練士とは??
- 外来診療担当表
- その他

75号目次



岐阜県厚生農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

堀尾茂之

## 年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、病院事業ならびに家庭配置薬事業など本会事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。平成30年の年頭にあたり、皆様へ一言ご挨拶申し上げます。

2000年に世界保健機構(WHO)が健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)を提唱して以来、寿命を伸ばすだけでなく、いかに健康に生活できる期間を伸ばすかに関心が高まっています。特に、行政機関等では高齢者を対象とした介護予防活動などが積極的に推進されています。また、経済産業省は現役世代からの健康づくりを推進するとして健康経営を宣言する企業を増やす取り組みを進めています。こうした中、本会は、疾病の早期発見・早期治療を図るべく数十年来、健康管理活動に積極的に取り組んできました。昨年度は、最新鋭の乳房検診車や全国初の住民・企業検診向けの経鼻内視鏡検診車の配備、健康教育活動の推進など、組合員ならびに地域住民の保健予防活動の向上に努めました。

さて、少子高齢化の進展とともに地方の過疎化が危惧されています。また、団塊の世代の方が75歳を

迎える2025年に向けて策定された本県の地域医療構想は、現行の病床数より3千床程少なくても医療需要に対応できるとされています。一方、病院勤務医師の地方偏在が著しく、本県の病院における人口10万人あたりの医師数は年々増加傾向にあります。137人(平成28年度)で全国46位と依然厳しい状況にあります。今後は、県内5医療圏毎に開催される地域医療調整会議で議論を重ね、病床再編・病院統合などによる病院規模の適正化や医療資源の効率化が進むと予測されます。

本年4月の診療・介護報酬改定については、薬価部分が大幅に引き下げられる一方、本体部分については微増となる見通しではありますが、既に人材確保や働き方の見直しなど病院運営には厳しい環境が続くと想定されます。

医療を取り巻く環境は非常に厳しい状況ではありますが、本会は地域の中核病院として地域に必要な医療を継続的かつ安定的に提供できるように役職員一丸となって取り組む所存でございます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心より祈念申し上げますとともに、引き続き、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 年頭のご挨拶



JA岐阜厚生連  
岐北厚生病院  
病院長

齋藤 公志郎

あけましておめでとうございます。皆様、今年の正月はいかがでしたでしょうか。思えば去年は天候が不順でした。夏の雨続きには正直まいったなどの思いを多くの方が持たれたことでしょうか。秋には寒さが例年より厳しかったこともあり。これが地球温暖化の影響かどうかは判然としませんが、多くの高齢者にとってはつらいものであったと思います。今年はその様な事が無いようにと祈っています。

さて今年の医療界の問題について少し意見を述べます。今年の春には診療報酬の改定が行われます。これは2年に一回行われるものです。日本の医療制度では、健康保険による医療行為の全てに対して国家が価格を決めています。この価格が時代の状況に応じて改定されるわけです。今回は全体として減額をするものと云われています。高齢者の増加などによる医療費の増大が国家財政に大変な圧迫をもたらしているとの理由から減額が予定されているのです。確かにそれは事実です。今後の日本財政を考えるとその様な対策を講じる必要があると思います。しかし実際に病院で医療を行う立場から見ると、もろ手を挙げて賛成することはできません。病院医療を実施するには多額の費用が必要です。多数の職員が必要で、かつ診療レベル維持向上のためには高額な医療機器の購入が必須な病院医療では、どうしても必要経費が増大するからです。今でも経営に厳しい状況下で、さらに

医療費の減額がなされたとなると大変に大きな問題が生じることが予想されます。これについては私どものような一病院の努力だけでは解決できず、国全体の真剣な検討が必要だと思えます。

新年早々に先行きの暗い話となりました。申し訳ありません。しかし本当に明るい話題があります。本年の内に病院の新築・改築工事が始まる予定です。今までにも何回か述べましたが、当院の建物は老朽化しています。その為になんか利用者の皆様にはご迷惑をかけてきましたが、このような問題は解決されます。時期が来たらその全体像や設計図などを皆様にも見ていただく予定です。私たち職員も大いに期待しています。そして新しい病院施設でより良い医療を地域の皆様に提供させていただきたいと考えています。今後ともよろしくお祈りいたします。



## 新任のご挨拶



血液内科 医師  
高田 英里

この度、前任の後藤尚絵医師に代わり、10月1日より岐北厚生病院血液内科に赴任しました。

2011年岐阜大学医学部卒業です。岐阜大学第一内科に入局し、これまで、岐阜大学医学部附属病院、岐阜市民病院、岐阜赤十字病院にて血液疾患診療に関わらせていただいていた。

前任の後藤医師が当院に血液内科常勤として赴任されて、血液疾患の患者さんがより安心して化学療法などの治療を受けられる体制が整ってきたのではないかと思います。これからも継続して地域住民の方々に安心、満足いただけるような医療の提供をできるように努めていきたいと思います。まだまだ未熟者ではありますが、これからよろしくお祈りいたします。



視能訓練士  
佐藤 奈美

## 視能訓練士

### とは??

視能訓練士は、眼科領域における国家資格による医療技術者として、乳幼児からお年寄りまで世代を超えて皆様の大切な目の健康を守るお仕事です。

医師の指示のもとで眼科受診の際に行う、視力・眼圧・視野検査など眼科診療に必要な一般検査から、斜視や弱視による両眼視機能を回復させる視能訓練、早期発見のための三歳児検診等の検診業務、視力低下者へのロービジョンケアなどを担っています。

まだまだ世間では聞きなれない職種ですが、目からの情報は80%といわれる大切な「目」のケアをお手伝いさせていただきます。

見えづらい、眼鏡が合わない、子どもの目の位置や目を細めるなどのクセ等、気になることがございましたら、一度眼科での検査受診をお勧めいたします。